

公安委員会定例会議開催概要(令和7年5月14日)

令和7年5月14日、次のとおり定例会議を開催しました。

1 審議・報告事項

(1) ハラスメント防止週間の実施

ハラスメント防止週間の実施について報告を受けた。

井上委員長から「ハラスメント対策は重要である一方で、教養の仕方次第では職員の士気の低下が懸念される。職員が前向きに仕事ができるような教養を実施していただきたい。」旨の発言があった。

(2) 闇バイト対策の推進状況

闇バイト対策の推進状況について報告を受けた。

杉川委員から「闇バイト対策は重要であり、引継き対策していただきたい。」旨の発言があった。

井上委員長から「対策が進むと手口も変わってくる。日々バージョンアップした対策を推進していただきたい。」旨の発言があった。

(3) 交通死亡事故の発生状況

交通死亡事故の発生状況について報告を受けた。

2 決裁・報告

(1) 運転免許の取消処分

運転免許の取消処分を行った。

(2) 自動音声案内・通話録音システムの導入

自動音声案内・通話録音システムの導入について報告を受けた。

(3) 要望・意見の調査結果

公安委員会宛て要望・意見の調査結果について報告を受けた。

(4) ストーカー規制法に基づく警告等の実施結果

令和7年4月中におけるストーカー行為等の規制等に関する法律（平成12年法律第81号）に基づく警告等の実施結果について報告を受けた。

(5) 令和7年度旭川方面留置施設視察委員の任命

令和7年度旭川方面留置施設視察委員の任命候補者3名について人格見識等から適任であるとの説明を受け、同候補者3名を令和7年度旭川方面留置施設視察委員として任命することとした。

3 その他

他県で発生した死体遺棄事件について、進藤委員から「被害者は警察に何度も通報したと報道されている。ストーカー相談に対しては、適切に対応していただきたい。」旨の発言があった。